

2学期 始業式の話

～ だいじょうぶ ゆっくりでいいよ ～

令和2年8月24日

校長 井 口 修

さあ、2学期の始まりです。マスクをしたまま、小さな声ですが、心を込めてあいさつしますよ。
「おはようございます。」

みなさんに久しぶりに会えてうれしいです。普段の半分くらいの夏休みでしたが、皆さんはどんな夏休みを過ごしましたか？

1学期の終業式で、『「自分で考えて」健康、安全に過ごしてください。「自分で考え」「自分で決めた」家のお手伝いもしてください。』と話したのですが、覚えていますか？
このことは、これからもがんばってほしいと思います。

さて、今日の話は「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」というお話です。

今日から2学期が始まりましたが、いきなりがんばってはいけません。

それは、夏休みが普段の半分だったので、頭では2学期だと分かっているけど、からだと心がまだ夏休みだと思っているからです。

夏休みだと思っているからだをがんばらせすぎると、疲れて まいってしまいます。だから、
ゆっくりでいいのです。

朝、起きるのがつらい人もいるかもしれません。実は私もそうです。夏休みの宿題がまだ終わっていない人もいるかもしれません。今日、忘れ物をしてしまった人もいるかもしれません。2学期の勉強が始まるのが気になっている人もいるかもしれません。友達と仲良くあそべるか、ドキドキしている人もいるかもしれません。これらすべて「だいじょうぶ ゆっくりでいいです。」

何か困ったり、気になったりしたら、ぜひ、自分に「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」と声をかけてください。そして、すこしずつペースを取り戻していけばいいです。もちろん、担任の先生をはじめ、私たち大人も相談にのります。

みなさん、目を閉じてください。今から私が言うことばを、心の中で自分に言ってください。

いいですか、準備はできましたか？

「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」・・・もう1回、心の中で言いますよ。

「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」・・・。

ペースを取り戻すまでは、自分のことを特に大切にして、「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」とたくさん自分に言ってください。そして、自分に余裕が出てきたら、友達のことにも目を向け、友達にも「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」と声をかけられるといいな、と思います。

今日は、「だいじょうぶ ゆっくりでいいよ」というお話でした。

みなさん、安心してくださいね。